

人間科学部自己推薦入学試験による入学者募集中止について

当学部は2003年の学部再編を機に、「学生の多様性」を入学試験における重要な理念の1つに据え、複数の入学試験形態により入学者を受け入れてまいりました。自己推薦入学試験を通しては、一般入学試験や大学入試センター試験利用入学試験では計ることのできない魅力を持った人材の獲得を目指してまいりました。この入学試験制度の利用により多くの方々が本学部に入學していただけるよう、出願資格の変更等を重ね、今日に至っております。

自己推薦入試には例年、多数の出願をいただいております。毎年、本制度の「高等学校で履修する文芸・芸術・体育などすべての教科学習の領域において、全国レベルで顕著な成績または業績をあげた者で、早稲田大学人間科学部から世界に向けて発信できる有能な人材を求める」という趣旨に照らし合わせ、筆記・面接試験によって総合的に合否を検討しておりますが、まことに残念ながら定員を満たす人数の合格者を選ぶことができない年度が続いております。

このたび、「合格者数」と「入学試験制度の趣旨」の2点から本入学試験制度の改廃を含めて慎重に検討した結果、2011年度入試の実施を最後とし、2012年度入試より、自己推薦入学試験による入学者の募集を中止することとなりました。一方で、学生の多様性という理念の実現のために、指定校推薦制度の入学試験定員を拡げます。今後本学部の理念の実現に向け、さらなる教育環境の整備に努めるとともに、入学制度の充実に取り組んでまいります。

2009年12月24日
人間科学部長 齋藤 美穂